

2022
9月号

へぐり 

編集・発行 平群町社会福祉協議会
〒636-0914
平群町西宮2丁目1番6号
(プリズムへぐり内)
電話(45)5710 FAX(45)7363

社協だより

**“日頃から、そして災害時に
支援者として何ができるか”を学びました**



7月14日(木)、地域包括支援センター主催で第1回平群町介護支援専門員勉強会を開催しました。

『災害を自分事として考え、災害に備える』をテーマに奈良県防災士会 副理事長の植村 信吉 氏が講演。支援者として高齢者を守るためには、「自分が無事でないと人を助けられない」「災害への取り組みは他人事ではなく自分のことである」と伝えていました。

平群町内の居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員は講師の話に熱心に耳を傾け、メモをとっていました。

赤い羽根共同募金

記念バッジデザイン 希望くん賞

平群中学校一年生

木藤 きたう

晴さん はる



木藤さん(右)と奈良県共同募金会
金剛常務理事(左)

木藤さんは、平群北小学校在学時に北つ子運営委員会に所属され、募金活動など様々なボランティア活動が続けて来られました。今回、卒業前に応募された2022年度赤い羽根共同募金記念バッジデザインの希望くん賞に入賞されました。

受賞された木藤さんは、「少しでも困った方を助けることにつながれば嬉しいです」と感想を述べられました。

バッジ

デザインは、赤い羽根を両手で大切に包み込む温かな気持ち表現されています。



この賞は、毎年10月1日から実施する赤い羽根共同募金運動に向け、近畿6府県共同募金会が記念バッジデザインを公募しているものです。今回、残念ながら木藤さんのデザインは記念バッジに採用されませんでした。共同募金運動の啓発に貢献されました。

赤い羽根共同募金は、地域で

暮らす誰もが安心・安全に暮らせる社会づくりを支えるため社会福祉施設やボランティア活動など、多くの民間福祉活動を支援しています。また大規模な自然災害に対して義援金や被災地でのボランティア活動を支援するための災害準備金など、さまざまな形で災害・被災地支援活動を実施しています。

今後ともご支援・ご協力をよろしく

お願いします。



ウクライナ人道危機救援金

募金箱による募金額のご報告

募金箱設置 6箇所(町内公共施設等)
設置期間 3月14日～7月29日
合計 155,600円

全額を日本赤十字社へ送金しました。

また募金箱の他にも、各種団体や自治会から寄せられた救援金も受付させていただきました。

多くの皆様からのご協力に心より感謝申し上げます。

集まった救援金は、日本赤十字社においてウクライナ国内および周辺国の救援活動の支援に役立てられます。

♥日本赤十字社では引き続き救援金を受付しています。(令和5年3月31日まで延長となりました。)

平群町分区でも受付いたします。

日本赤十字社平群町分区
(老人福祉センターかしのき荘内☎45-5768)



貸付制度のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付のご案内 (申請期間の延長)

新型コロナウイルス感染拡大の影響による収入減などで生活にお困りの方対象となります。

緊急小口資金及び総合支援資金(初回貸付)特例貸付の申請期間が令和4年9月末に延長されました。まずはご相談ください。

▶お問合せ・お申込み：総務地域福祉係

いざと言ったときに

助け・助けられる

関係づくりを

小地域ネットワーク

「椿寿会」
(ちんじゅかい)

(椿井地区)

コロナ禍で活動制限を余儀なくされていた椿寿会ですが、活動をスタートされたと同じ、早速生活支援コー

ディネーター(※)・

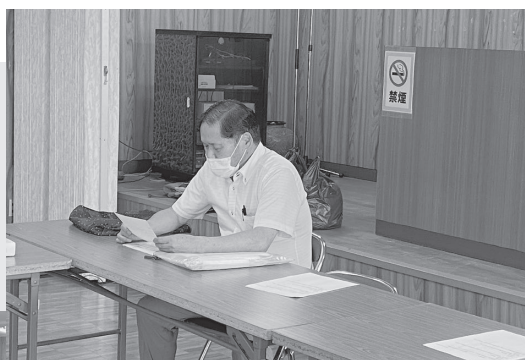
コミュニティ

ソーシャルワ

ーカー(※)がお邪魔

しました。椿井地区

は、平群町内の南



森田代表(右)と、
会議の様子(下)



●大規模災害が発生したら！

- ・国はすぐに助けてくれないらしい。
- ・役場も機能していないのでは？
- ・避難するのに足の不自由な人は？

●コロナ禍で地域活動が停止した

- ・自治会に入らない住民もおられる。
- ・イベントの中止で集まるのが減ったので孤立している人もいるのでは・・・

改めて、なぜネットワークが必要？を振り返り、今後の活動について話し合いをされています。

生活支援コーディネーター(※)

コミュニティ

ソーシャルワーカー(※※)

地域福祉を担当する社会福祉協議会の職員です。具体的には、小地域ネットワーク立ち上げについての相談、運営支援などを側面的に行っています。地域での困りごと相談も受け付けています。

よろしく
お願いします。



あたたかいお気持ち ありがとうございます

善意銀行預託者

7月に預託をしていただいた方をご紹介します。

氏 名	指定等
山 本 章	任 意

(敬称略)

預託の受付は総務地域福祉係まで

社会福祉協議会

会費会員募集中

● 7月にお申込みいただいた会費会員の方 ●

城内 敏之 岩岡 清次 (敬称略)
高塚 悦子 匿名 2人

ありがとうございました。

お問合せ・お申込み 総務地域福祉係

※老人福祉センター・地域包括支援センターにおいても受付いたします。

情報ひろば

各種参加者を募集します！
お申込み・お問合せ：地域包括支援センター

介護予防

『へぐりいきいき百歳体操』体験講座

日 時：①10/12、②10/19、③11/ 2
【水曜日・全3回】10時～11時
場 所：ふれあい交流センター
対 象：町内在住で、65歳以上の運動制限のない方
内 容：椅子に座ってDVDを見ながらゆっくり行う体操で、おもりを使います。初めての方、ポイントを再度学びたい方向けです。
講 師：平群町健康運動指導士
持ち物：マスク、上靴、水分、タオル、運動できる服装
申 込：9月1日(木)～ ※先着10名
※1日だけの参加も可。

介護予防

「あれこれ講座（栄養・口腔編）」

①9月21日(水) 栄養編：高齢者における食生活のポイントやフレイル予防
②9月29日(木) 口腔編：「やるシカないオーラルフレイル予防・健口体操研修会」
①②とも13時30分～14時30分
※1講座だけの申込みも可。
場 所：ふれあい交流センター
対 象：町内在住で65歳以上の方。
講 師：①平群町管理栄養士
②奈良県歯科医師会高齢者歯科保健委員会
小向井理事（平群町開業）
持ち物：マスク、飲物、筆記用具
申 込：9月1日(木)～ ※先着 各20名

認知症相談会

～不安や悩みをご相談ください～

日 時：9月15日(木)
13時30分～15時30分
お一人40分程度【予約制】
場 所：ふれあい交流センター



第6回『へぐりいきいき百歳体操』体験・交流会

日 時：10月4日(火) 13時30分～15時
場 所：平群町総合文化センター くまがしホール
対 象：町内在住で65歳以上の運動制限のない方。
百歳体操に興味のある方。
内 容(予定)：☆90歳以上の参加者紹介
☆体操とポイント指導
☆健口体操
持ち物：マスク、水分、体操できる服装
申 込：9月1日(木)～22日(木) ※定員100名

はつらつサロン

日 時：9月15日(木) 10時45分～12時
場 所：ふれあい交流センター
対 象：町内在住の65歳以上の方・高齢者の生活を支援する方など
内 容：「防災・安全教室 ～学んで備えましょう～」
講 師：平群町防災士ネットワーク
会長 堀田 東作 氏
持ち物：マスク、筆記用具、水分
申 込：9月1日(木)～※先着10名

認知症予防「晴れ晴れ教室」

Aクラス【第2・4火曜・全11回】
13時30分～14時30分
10/11・25、11/8・/22、12/13、
1/10・24、2/14・28、3/14・28
Bクラス【第2・4水曜・全11回】
13時30分～14時30分
10/12・26、11/9・30、12/14
1/11・25、2/8・22、3/8・22
場 所：ふれあい交流センター
内 容：もの忘れ等、認知症予防に関心のある人向けの教室
講 師：健康運動実践指導者 藤原 達成氏
申 込：9月1日(木)～30日(金)
※先着 各15名（新規の方優先）

認知症オレンジカフェ ～こはる心晴～

日 時：9月9日(金) 10時30分～1時間程度
場 所：ふれあい交流センター
対 象：どなたでもご参加いただけます。
参加費：100円
申込み不要。当面飲食はありません。